

八峰白神ジオパーク

連載 108回



事務局

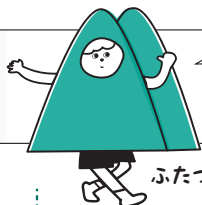
八峰町産業振興課 ジオパーク推進係

☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203

HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



ジオストーリーって？



ジオパーク講演会を開催します。
ぜひお越しください。



【大地と自然と私たち】

ジオパークは、「ジオ（大地・地形・地質）」「エコ（自然・生態）」「ヒト（歴史・文化）」の3要素のつながりをジオストーリーとして理解し、楽しく学ぶことのできる場所です。

図にすると以下ようになります。私たちの暮らしには、元となる大地があります。その上に、自然が作られます。そして、人の生活や文化がつけられます。私たち人間の多様な文化や暮らしは、大地や自然のもとに成り立っているものといえ、それぞれが深く関わり合っています。

ハタハタが八森で多くとれるのはなぜなのか。

白神山地がなぜ高いのか。ただ「ジオパークとは」と説明されるより、身近な場所や物の物語があると理解しやすくなるのではないのでしょうか。ジオ・エコ・ヒトをまるごと理解して楽しむ



ジオストーリーを確立すべく、1月18日(土)に第1回ジオストーリー検討委員会が開催されました。

今回は、「ジオストーリーって何だ」というテーマで、鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会主任研究員の岸本誠司さんを講師にお招きして講演していただき、その後、意見交換を行いました。

八峰白神ジオパークに必要なのは、「共有」のジオストーリーなのか、「共感」のジオストーリーなのか。それって楽しそう？つながっている？…そんな投げかけを岸本さんから受けました。ガイドや町民等みんなに伝わりやすいストーリーを考えていく必要があります。第2回からは、具体的に八峰白神ジオパークのジオストーリー、大地の物語を考えていきます。



ジオパーク講演会を開催します！

【白神山地の恵みとジオパーク】

当推進協議会のアドバイザーでもある、秋田県立大学教授の蒔田明史氏を講師にお招きします。テーマは「白神山地の恵みとジオパーク(仮)」です。八峰白神ジオパークは、世界でも稀な、手つかずの自然が残された世界自然遺産白神山地の森や水の恩恵を受け、人々は美しい自然への畏敬の念を抱き、世代を超えてそれを保護してきました。そんな白神山地と私たちとの暮らし、そして地球の歴史、そんな物語を知ることができます。

- 日 時 / 令和2年3月15日(日) 午後1:30～午後3:00
- 場 所 / 八峰町文化交流センターファガス 文化ホール
- 講 師 / 秋田県立大学 教授 蒔田明史氏
- 参加費 / 無 料

八峰白神ジオパーク推進協議会主催
令和元年度講演会

白神山地の恵みとジオパーク

(仮)

日時 令和2年3月15日(日) 午後1時30分～午後3時
場所 八峰町文化交流センターファガス 文化ホール

講師 蒔田明史氏

八峰町は、白神山地の恵みを受けて成り立っています。私たちの知らない地球の歴史を、大地や自然は教えてくれます。

来場者の皆さんにジオキャラグッズをプレゼント！

講師の紹介 蒔田明史(まきた あきふみ)氏
秋田県立大学教授、白神山地世界遺産地域科学委員会、秋田県森林審議会、秋田市環境審議会等委員。専門は生態学(特にササの生態)、環境教育学。
著書: 秋田の森林を歩く(無明舎出版)他。